

桂川町子育てに関するアンケート（※1）

【調査対象者】 桂川町にお住まいの就学前のお子さんの全保護者

○就学前児童（平成14年4月2日生～平成20年1月1日生）

○小学生児童（平成9年8月2日生～平成14年4月1日生）

（注）就学前、小学生共に複数のお子さんがいる場合は、年長のお子さんのみを対象に調査

【調査基準日】 平成21年1月1日現在

【調査期間】 平成21年1月16日～平成21年2月2日

【回答結果】

配布数	545票	就学前調査
有効回答数	237サンプル	小学生調査
回収率	43・5%	39・8%

【調査結果】 広報けいせん2009年7月号に調査結果概要を掲載しております。

⑥ 基本理念

本計画は、「けいせん子育て・子どもこやみこまちづくり」を基本理念として掲げます。

この言葉は、「第4次桂川町総合計画」において重点プロジェクトとして掲げられ、他のまちに誇れる子育て支援環境の確立を図るため、行政だけでなく地域ぐるみで対応して、子育て支援の町民ボランティア

の組織化などによる、全町的な子育て支援ネットワークの確立を図るとされています。

このため、次世代育成支援対策行動計画においても、上位計画である「第4次桂川町総合計画」の精神に則して、この言葉を基本理念と定め、関連施策を推進するものです。

⑦ 基本視点

基本理念の下、次世代育成支援対策推進法の趣旨や策定指針にのっとり、4つを基本的な視点として掲げます。

- 基本視点(1) 健やかな成長を支援する基盤づくり
- 基本視点(2) 子どもを産み育てることに喜びを感じる環境づくり
- 基本視点(3) 子どもとその保護者を地域で支えあう体制づくり
- 基本視点(4) 子育て家庭に配慮した環境づくり

⑧ 基本目標

基本理念を実現するために、4つの基本的な視点を踏まえつつ、7つの基本目標を定め、総合的に施策を推進します。

【基本目標 ①】

地域における子育ての支援

共働き家庭の増加に伴い、仕事と育児の両立のため、保育サービスへのニーズが近年高まってきています。また、核家族化の進行や地域社会の希薄化など地域社会の変化により子育てが孤立化し、保護者の子育てに対する不安感などから児童虐待に繋



がるケースが増加してきています。このような現状を受け、各種保育サービスを充実させ、親子の悩みや不安を解決し、気軽に情報交換などできる地域支援体制づくりを進めていきます。